

音源可視化装置 TYPE 8820

可変式マイクアレイ	32 チャンネル
周波数範囲	500Hz ~ 12kHz
測定距離	300mm ~
サンプリングレート	51.2kHz
データ表示	タイムシリーズ、スペクトラム、スペクトログラム
カメラ	USB カメラ
対応 OS	Windows 7、8、10
CPU	core i3 以上
メモリ	2GB 以上
ハードディスク	500GB 以上
使用温度・湿度範囲	0 ~ 40°C 90%RH 以下 (結露しない事)
保存温度・湿度範囲	常温 40%RH 以下
寸 法	約 Φ 530mm ※アレイ寸法
本体重量	約 3kg
付属品	収納ケース、パソコン

プリアンプ一体型マイクロホン

型 式	TYPE 4160N
音圧感度	-44dB \pm 3dB re 1V/Pa (6.3mV/Pa)
偏極電圧	0V
供給電源電圧	DC+15 ~ 24V 0.5 ~ 4mA 定電流
位 相	5° 以内 (100Hz ~ 1kHz)
コネクタ	SMB
寸 法	Φ 7 \times 50mm

Sound Source Visualization System

音源可視化装置
TYPE 8820ホームページ URL <http://www.aco-japan.co.jp/>

明日のニーズに挑戦し続ける
株式会社 アコー

東京営業所 / 東京都八王子市大塚85-1 192-0352
TEL0426-76-4661(代) FAX0426-76-5333
工場 / 宮崎県西諸県郡高原町蒲半田1-5 989-4414
TEL0984-42-4499(代) FAX0984-42-0344

ACO CO.,LTD 85-1 OHTSUKA,HACHIOJI CITY,TOKYO,192-0352 JAPAN PHONE 0426-76-4661 FAX0426-76-5333



明日のニーズに挑戦し続ける
株式会社 アコー

音を視覚化し、異音や騒音対策に

車を例に挙げると、動力となるエンジンは内燃機関からハイブリット、EV（電気自動車）へと進化を続けています。

技術進歩に伴う、想定外の異音・騒音の発生に対して、本製品は効率的に音源位置を特定、課題解決を最大限にサポートします。

音源可視化装置 TYPE 8820

騒音調査において騒音源を特定するにあたっては、多数の計測機器や解析に時間を要しておりましたが、音源可視化システムでは、音源の特定を「判りやすく、素早く、効率的」に行うことが可能です。AR（拡張現実）の手法で、幅広い周波数帯の音源を、装置中心にあるカメラで撮影した映像に可視化できるシステムです。

特長

- AR（拡張現実）の手法で、測定した音圧レベルの等高線を測定対象物の実画像と重ね合わせて表示。
- アレイの中心にカメラを搭載。
- 測定対象エリアの画像上に異音音源位置を素早く、効率的に特定することが可能。
- 幅広い周波数帯を少ないマイクアレイでカバーすることが可能。
- 独自の可変式マイクアレイにより低周波から高周波数帯まで1台で異音発生部位の特定が可能。
- 測定音源の周波数を特定・確認、また発生のタイミングなど多種多様な状況に対応。
- アコー独自のシステムにより、圧倒的なコストダウンを実現。



音源探索

音場解析

カメラ
Camera

音の放射特性

材料の音響特性

測定システム構成

ソフトウェア表示イメージ



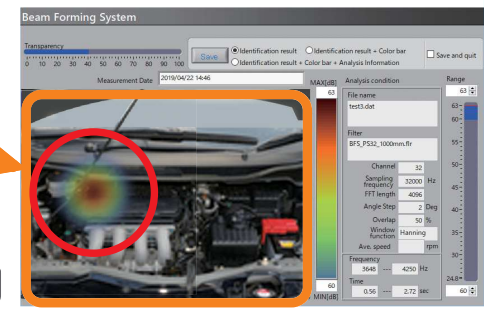
PC画面上に異音の周波数帯域や発生タイミングなどのデータを表示し、異音発生源の周波数を表示することが可能です。開発現場などで求められる各種機能を持つソフトウェアが付属されます。

アレイ中心のカメラで解析結果を素早く目視

測定マイクの中央に配置された小型カメラにより、解析された音の発生源がどこに在るのか、正確に判りやすく目視する事が可能です。



小型カメラ



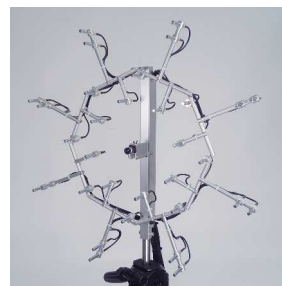
エンジンルームの測定イメージ

画像と異音発生源が同一画像に表示され、瞬時に判断することができます。

独自の可変式マイクアレイ

マイクアレイを可変する事により、幅広い周波数帯の音源に対応します。

測定周波数範囲
500Hz ~ 12kHz



低周波帯測定時



高周波帯測定時